

休日開放事業 教育講演会のお知らせ「地域共生社会を目指して」

県総合教育センター特別支援教育部

1 はじめに

休日開放事業 教育講演会（以下、本講演会）は、特別支援教育における今日的課題を取り上げ、その理解や対応等について学ぶことで教職員の資質・能力の向上等を図るものである。併せて県民の皆様に対し、特別支援教育に関する啓発を図ることも目的とする。

2 今年度の取組



近年、障害者差別解消法の施行や差別的取扱いの禁止、合理的配慮の提供など、障害者に対する意識が徐々に社会に浸透しつつある。教育においては、インクルーシブ教育システムの

構築や特別支援教育の充実など共生社会の形成に向けて、個々の児童生徒の実態や特性に応じた適切な取組が求められている。

その中で、本年度における本講演会のテーマを「地域共生社会を目指して」とし、講師に妹尾映美子氏をお招きする。

妹尾氏は、幼少期より、養護施設の子供達や障害のある人達と自然な環境の中で共に育った。その後「ろう演劇」と出会い、映画やテレビドラマ、舞台における表現指導で陰からサポートを行ってきた。また、自らも表現者として表舞台に立つ。今回は、講師の多彩な経歴から特別支援教育に関する多くのことが学べると期待できる。

多様性の尊重や地域共生社会の実現が強く望まれる今日、本講演会を通して、障害のある人もない人も共に生きる社会の在り方について、広く考えていきたい。

【講師：妹尾 映美子 氏（略歴）】

ラジオDJを経て「日本ろう者劇団」入団。手話を習得し、舞台・映画・テレビで出演やコーディネートを行う。また、海外でも公演。映像や演劇での手話コーディネート、俳優養成所講師など芸能活動の一方で、邦画やテレビドラマでの日本語字幕等の取組を行う。NHK教育「みんなの手話」に出演。松竹ブロードキャスティング（株）専属。衛星劇場「手話の部屋」出演中。趣味は、スケッチと乗馬。



【本講演会の開催期日、申込方法等】

- 期 日 令和4年11月26日（土）
- 時 間 午後1時30分～午後4時
- 定 員 140名（受付：午後1時～）
- 場 所 県総合教育センター 大ホール
- 申込み 電話、メール、FAX（先着順）
- ※手話通訳等が必要な方は、申込みの際にお伝えください。
- ※メールでのお申込みは、①氏名②所属③当日、連絡可能な電話番号を御記入ください。
- ※FAX申込み用紙は、Webサイトを御覧ください。（<https://www.ice.or.jp/nc/tokushi/>）
- 締切り 11月24日（木）
- 申込先 県総合教育センター特別支援教育部
- TEL 043-207-6023
- FAX 043-254-5111
- E-mail sisetokusi@chiba-c.ed.jp
- 『三密』に十分配慮し、開催します。
- 検温やマスクの着用等、御協力よろしくお願いします。